

The University Times

January 2012 Vol. 17

<http://jtimes.jp/utimes>

produced by IELTS by STEP × The Japan Times ©THE JAPAN TIMES, LTD. 2012

CONTENTS

■ Visit a Global Company : グローバル企業訪問
株式会社三井住友銀行 ① ②

■ Journalist's Eye : 英字新聞記者の視点
「TPP」 / 「病院の災害対策」 ③

■ English for Careers : 就活英語を学ぼう
英文 Eメールの書き方① ④

■ Shu-katsu Counseling : 就活の不安を解消しよう
志望業界・企業が絞れない ⑤

■ University's Challenge : 国際交流に取り組む大学
理系の国際化を目指す東京理科大学 ⑥

■ IELTS
スピーキングテストのコツ ⑦

■ News in English
英文記事を読んでみよう ⑧

Visit a Global Company : グローバル企業訪問

メガバンクが 社会情勢の変化を受け 海外展開を拡大

Vol. 7 株式会社三井住友銀行 三井住友銀行

投資銀行ビジネスがリーマンショックで打撃を受けた昨今、日本の商業銀行モデルが見直されている。グローバル化する顧客の声に応えるため、三井住友銀行はさらなるグローバル化を進めている。

この20年間でもっとも変化が大きかった業界の一つが銀行だろう。護送船団方式から、金融ビッグバンによる規制緩和、業務の多角化や合併・統合が相次ぎ、国内に3つのメガバンクが誕生した。その三大メガバンクのひ

とつが、三井住友フィナンシャルグループ。グループの中核をなすのが株式会社三井住友銀行である。「2013年度までに海外収益比率を30%程度に高めるため、海外展開を積極的に推進し

ています」

三井住友銀行はさらなる変化——進化を遂げようとしている。こう語るのは、人事部採用グループ長の宇都勝良さんだ。

なぜ、グローバル化が必要なのだろうか。「クロスボーダーな取引が増えているからです。これまでも大手企業を中心に日本企業の海外展開は進んできましたが、近年は中堅・中小企業も含めて、さらに加速しようとしています。例えば、いわゆる内需型の会社が、初めてアジアに工場を作るというケースが頻繁に起きています。そうなるとわれわれも、日本国内だけでなく、世界中でしっかりとした金融サービスを提供していかなければいけない。ですから、拠点も人員も増やしているというのが、グローバル化の大きな流れです。成長するアジア・新興国を中心に、預金、融資、決済などの商業銀行のサービスを、お客さまの海外展開に合わせて強化していこうとしています」

日本の会社だからといって、日本の銀行を選ぶ時代ではない。「お客さまはすでにグローバル感覚を持っておられ、良いサービスがあれば海外の銀行と取引しようとするようになってきています。われわれは欧米の一流銀行の提案に伍していけるサービスを提供しなければいけない。ライバルはグローバルバンクだと思っています」

三井住友銀行の中期経営計画の柱の一つ



人事部採用グループ長の宇都勝良さん

にも、グローバル化が挙げられている。「一部の人材をグローバル人材に育成するのではなく、国内のビジネスに携わる者に関しても、国際的な感覚や経験を積ませて、『内なる国際化』を進めています。例えば、以前の外国投資信託は米ドルが主でしたが、現在はブラジルのレアルや南アフリカのランドなども組み入れられるようになってきています。国内の取引であっても海外とつながっているのです。お客さまに商品を提案する際、国際感覚がないとタイムリーかつニーズに合った提案ができないので、全従業員にグローバルな視点が必要なのです」

もちろん、グローバル化には語学力も欠かせない。

「従業員の語学力底上げのため、本店ビル内には英会話学校を常設しています。海外勤務経験者を拡充させるために年間200名規模で海外への派遣も行なっていますし、入行2年目を対象に3~4カ月の海外短期留学制度も開始しました。総合職の採用においても、入行後2年間の基礎教育期間終了後の海外拠点勤務を約束する『グローバルコース』を創りました」

金融知識以外にもさまざまな知識を集約

三井住友銀行は、採用に当たって『絆と覚悟』をスローガンの一つにしている。

「われわれの金融ビジネスはモノではない世界でビジネスをしています。人と人をつなぐ絆、コミュニケーション能力や、多くの人から信頼される人間性が重視されるのは当然です。お客さまに対してだけでなく、行内でもチームで業務に当たるので、チームワークを築ける力なども必要になります。銀行はお客さまの将来を末永くサポートしていく仕事です。人生を左右する場面に立ち会うという覚悟を持



三井住友銀行の国内本支店数は434カ所、海外支店は15カ所。さらなるグローバル化を進めている

Visit a Global Company

グローバル企業訪問

たなければいけません。また、これからは業務をグローバルに展開していくので、海外で活躍したいという意欲や覚悟も必要になります」

多くの企業の人事担当者が口にするが、宇都さんも必要なスキルに「コミュニケーション能力」を挙げる。

「それを踏まえた上で、個性を大事にしたい。当行には『出る杭を打たない』カルチャーがあります。若いうちから責任のある仕事を任

せて伸ばしていく。ルールの中において、個性を発揮できる方は大歓迎です」

これから就職を希望する学生に、どの程度の金融知識を求めているのだろうか。

「学生の方には、金融知識を学ぶだけでなく、もっと大切にしてほしいことがあります。それは、学生のうちにさまざまな教養を身につけ、いろいろなことに好奇心を抱き、そして勉強する癖をつけておくことです。銀行の仕事は、知識集約的な仕事です。リスクマネジメント

やM&A業務などで数字を扱い、調査・分析業務などで多くの情報を読み解き、さらには法規制がある中で新しく何ができるかを模索していかなければいけないこともあります。銀行だからといって、経済以外の知識が不要というわけではないのです。学生時代に培った土壌がしっかりとしていれば、何を植えても成長していく。入行後に金融の勉強はいくらでもできます。入口の時点で経済に関する知識がなくても、大丈夫だと私は考えています」



三井住友銀行

株式会社三井住友銀行

2001年にさくら銀行と住友銀行が合併して発足する。翌2002年株式移転により完全親会社である三井住友フィナンシャルグループを創立し、その子会社となる。平成23年9月30日現在の資本金は1兆7,709億円、総資産約111兆円、預金残高約73兆円、貸出金約57兆円、従業員数2万3,121人。「お客さまに、より一層価値あるサービスを提供し、お客さまと共に発展する」「事業の発展を通じて、株主価値の持続的な増大を図る」「勤勉で意欲的な社員が、思う存分にその能力を発揮できる職場を作る」ことを経営理念に掲げる。
http://www.smbc.co.jp/

グローバル企業の先輩に聞く！

文化は違えども
根っ子の部分は同じ

前川 雅彦 さん

株式会社三井住友銀行
国際統括部 国際業務開発室
業務開発第二グループ 室長代理

どんな学生に入行してもらいたいのかという問いに「何事にも一生懸命に取り組み、戦友になれるような人に入行してもらいたい」と答える前川さん

Q お仕事内容を教えてください。

A 新興国を中心とした銀行・金融機関への出資提携や買収などを担当しています。出資や買収は、それ自体が目的ではなく、どうやってシナジー効果を大きくしていくか、人やビジネスラインなどはどうするかといった計画も行ないます。

Q グローバル化といっても、海外に支店や窓口を作るだけではないのですか。

A はい。規制が厳しくて、支店や現地法人

の開設のライセンスが出ない国もあります。また、既に銀行の数が多すぎて、新たに展開してもシェアが取れないような国もある。そのような地域では、地元の有力銀行とパートナーとして手を組み、お客さまの声にこたえていこうとしています。

Q 現在の部に配属になるまでの経歴は？

A 1999年に入行し、4年ほど大阪の支店などで勤務した後、京都、ニューヨークに移りました。その後、いったん日本に戻り、2009年からは約1年間ドバイで勤務してい

ました。2010年7月から現在の国際統括部に所属しています。

Q ニューヨークでのお仕事は？

A 最初の1年は業務管理を中心に、ビジネス全般を見るオフィスでしたが、次の年からプロジェクトファイナンスの部署に移りました。アメリカの石油・ガスの会社や、カナダの鉱山会社などのプロジェクトに対するファイナンス案件や、ヒューストンでの拠点開設などの業務をしていました。その後、エマージングマーケットのグループで、ウルグアイ政府発行のサムライ債や、サンパウロ市の地下鉄拡張に関するファイナンスなどを担当しました。

Q 日本国内で勤務しているときに比べると扱う金額の桁が違いますよね。

A エマージングのお客さまは、政府であったり、各国の中央銀行であったりもするので、案件の規模が大きくなることもあります。自分がお手伝いしたことにより、港が整備されたり、橋が架けられたりと、その国の発展に寄与できる点にも、やりがいがあります。しかし、お客さまがどの国の人であれ、案件のサイズがどうあれ、「こういう事業をやりたい」という気持ちは同じです。文化の違いはあれど、根っ子の部分では一緒だと感じました。お客さまのニーズを掴み、それ以上のものをいかに提供するかが、われわれの仕事です。

Q 海外勤務で大変だった経験は？

A 会社に入ってから初めてパスポートを取得したくらい、自分は海外に関するバックグラウンドがありませんでした。英語は好きでしたが、受験英語なので、なかなか通じない部分もありましたね。私のいたエマージング（新興国）の部署は、上司がスペイン人で、同僚がメキシコ人、チリ人、コスタリカ人、ペルー人など。赴任してすぐは大変でしたが、仕事を通じて学んでいく部分があったと思います。

ドバイでは業務提携しているパークレイズ（イギリスの国際金融グループ）のオフィスで



ブラジル・サンパウロ地下鉄4号線の拡張プロジェクトの現場視察

勤務していました。このときは最初の上司がインド人で、次の半年はナイジェリア人でした。ドバイはニューヨークやラテンアメリカとは文化面での違いがありました。また、英語の訛りがあって、そういう意味でも苦労しました。

Q 銀行で働くことの面白さは何でしょう。

A 奥が深く、変化が大きいところでしょうか。10年前はもちろん、3年前と比較してもマーケットの環境は変化しています。ノウハウの蓄積は必要ですが、必ずしも過去のノウハウが通用するわけではありません。常に勉強しないといけないし、飽きることがありません。

Q 学生時代から銀行業界への就職を目指していたのですか。

A 僕の場合は「たまたま」のような部分があります。学生の目から見ると、銀行は地味に見えますよね。当時は銀行が海外で業務を行なっていることなど知らず、法人営業をやっていることすら知らないような状況でした。しかし、就職活動のときに話を聞いてみると、意外とクリエイティブな仕事で面白そうに感じて希望しました。

Q これから就職活動を行なう方に向けてメッセージをお願いします。

A 自分の人生の中でも、就職はマイルストーンになると思います。一生懸命悩んで、いろいろな人たちの話を聞いて考えてください。

前川さんのお仕事アイテム



「金融の仕事は情報戦なので、海外の専門的な情報は欠かせません。ユーロマネーやファイナンシャルタイムズ、ウォールストリートジャーナルには必ず目を通しますが、金融だけでなく各業界の専門書や、世界各国の経済誌にも目を通して、常にアップデートすることを心掛けています」

Journalist's Eye

英字新聞記者の視点

日本のニュースを英語で発信しよう！

英字新聞 The Japan Times 記者が語る
日本の「今」を世界に伝えるための心得

—— Vol. 7 by Natsuko Fukue

日本で起こっていることを外国人に伝えるときに必要なのは、英単語の知識や会話力だけではない。物事の背景を理解し、それを外国人にわかりやすく説明するスキルが求められるのだ。このコーナーでは英字新聞 The Japan Times の記者に、記事をより深く理解し、自ら説明できるようになるためのコツを教えてもらう。今回は、政治ニュース担当の福栄奈津子記者に、TPP と災害時の医療体制の問題について伺った。



TPP 協議への参加を表明した野田佳彦首相

SATOKO KAWASAKI PHOTO

■日本が TPP に参加することの意義は？

- Japan will join the Trans-Pacific Partnership negotiations, Prime Minister Yoshihiko Noda officially announced Friday night, a day after he delayed making a declaration on the country's stance on the free-trade initiative.

- 日本は TPP 交渉に参加すると、金曜の晩、野田佳彦首相が公式に発表した。この自由貿易構想に対する国家の姿勢の発表を遅らせた翌日のことである。

日本の政治家のあいまいな言い回しを英語にするのは難しいですね。発言に主語がないとき、英語では何を主語にすればよいかとか、どういったニュアンスにすればよいかを迷うことがあります。

TPP の交渉参加につき、野田首相は当初の予定から発表を 1 日遅らせました。英語の記事では、理由として、参加に反対する勢力に配慮した、という説明を加えて外国人読者にも分かりやすく書いています。

アジアの中での日本の位置付けが変わる

TPP (Trans-Pacific Partnership) は、「環太平洋戦略的経済連携協定」と呼ばれ、加盟国の間で農作物や工業製品の関税を撤廃するのみならず、金融や医療サービスなどの非関税障壁も廃し、人や物の動きを自由化しようという取り決めです。現在、シンガポール、ブルネイ、チリ、ニュージーランドの 4 カ国が加盟、アメリカ、オーストラリア、ベトナム、ペルー

が参加を表明するなど、次第に規模の大きな動きとなっています。

日本は菅直人前首相の時代から TPP への参加を検討していました。昨年 11 月の横浜で開かれた APEC では、チリのジャーナリストが、「開かれたマーケットである中国や韓国との貿易に比べ、現在、高い関税障壁がある日本との貿易は難しい。今は中国のほうがチリやラテンアメリカの国にとってはよりよい貿易パートナーだ」と語っていました。

3 月 11 日の東日本大震災によりいったん TPP 交渉参加の判断が先送りされたのですが、今年 10 月になって、検討が再開されました。それに伴い、再度問題が報道でもクローズアップされるようになり、11 月 11 日の野田首相の交渉参加発表となりました。

注目される野田首相の発言

日本の経済復興のために大きな効果が

用いた非常用電源の導入も検討されています。福島原子力発電所の事故により、今年の春に電力が不足した際、安全のために難しい手術や検査を取りやめた病院もあったそうです。そこで、ガスを使った電源を並行して使用すれば、電力が不足するという不安を解消することが可能になります。

しかし、国や地方自治体の支援を受けることのできない地方の病院は、必ずしも非常用電源の導入に積極的というわけではありません。非常にコストがかかり、また工事中は病院の活動を一時的に縮小しなければならず、経営上のリスクが大きいです。



災害直後の病院は、戦場のような様相を呈す

KYODO PHOTO

あると賛成する声がある一方で、海外から廉価な作物を輸入することによる日本の農家に対するダメージが大きいという声があり、また、日本医師会は混合診療の規制緩和により皆保険が崩壊するのではと危惧しています。

野田首相は、日本の「beautiful farm villages (美しい農村)」を守ると語っていますが、その具体策はまだ示されていません。

ところで、野田首相は演説が上手いことで知られています。日本では珍しいことですが、アメリカなどでは、政治家にとって、説得力のあるスピーチができることは、非常に重要とされています。野田首相はユーモアのある発言をすることもあります。英語でその面白さを伝えるのはなかなか難しいときもあります。今度、英字新聞を読むときに、首相の演説や発言を英語でどのように表現しているか、ぜひ注目してみてください。

* 参考記事 <http://www.japantimes.co.jp/text/nn20111112a1.html>

■災害時に病院を機能させるには？

- Urban hospitals represent vital infrastructure, especially when a major disaster strikes. But the March 11 magnitude-9 earthquake and tsunami that hit the Tohoku region showed their vulnerabilities, as many sustained damage and power outages that hampered their ability to function.

- 都市部の病院は、特に大災害に見舞われた際には、非常に重要なインフラである。しかし、3 月 11 日に東北地方を襲ったマグニチュード 9 の地震と津波により、脆弱性が露呈した。長引く損害と停電により、機能する力を失ってしまったのである。

東日本大震災後、主に関東の被害状況を追っていましたが、病院が意外にも災害に弱いということを知り、災害に対して病院がどのように備えているかを明らかにしたいと考えました。

停電時に不可欠な非常用電源

東北では病院の建物が倒壊する例もありました。そこで震災後、東京都は震度 6 から 7 の地震に耐え得る備えを持たない病院に対し、耐震工事に対する資金援助を行うと発表したのです。現在、25 の病院が耐震評価に応募しており、評価の費用は、東京都が 80 パーセントを負担し、

耐震工事は、東京都が 50～86 パーセントの費用を援助してくれるのです。

もう一つ大きな問題は、電源の確保です。現在、災害拠点病院として指定されているところには、72 時間利用できる非常用電源が設置されていますが、それ以外の病院では、非常用電源が義務付けられているわけではなく、停電時には病院の機能が停止してしまう恐れもあります。そこで、東京都が非常用電源にかかる費用の 3 分の 2 を負担すると決めたところ、予想を上回る 60 の病院の応募があったそうです。

電気だけに頼らずに済むよう、ガスを

3日分で足りる？ 食料や薬の備蓄

食料や水、医薬品、燃料の備蓄についても考えていかなければなりません。政府の災害対策マニュアルには、「3 日間分を備蓄する」とありますが、東日本大震災で、物資が 3 日以内に届くとは限らないということもわかりました。

現在、日本関連報道はビジネス・経済関連が中心ですが、日本に住む外国人、日本に来る外国人は、今でも日本の災害事情に関する英語のニュースを必要としています。私たちは、生活に身近な情報を中心に、災害関連の情報を提供し続けたいと考えています。

* 参考記事 <http://www.japantimes.co.jp/text/nn20111001f1.html>

●今月の記者●

福栄 奈津子さん
NATSUKO FUKUE

2008 年ジャパンタイムズ入社。厚生労働省の担当を経て、昨年から政治担当に。永田町記者クラブに常駐し、日々政治に関する最新情報を送り続けている。

English for Careers

就活英語を学ぼう

第7回

英文 Eメールの書き方①

by 株式会社アイベック スコット・シーリー、植草 良將

今回から4回にわたって、ビジネスで通用する英文メールの書き方を紹介していきます。英文メールを書く人は増えてきましたが、ただなんとなく書いていて、ビジネスで通じるか心もとない人も少なくないのではないのでしょうか。今回は英文メールの構成について説明します。

英文メールの構成

英文メールは通常、①件名、②敬辞、③本文、④結辞、⑤氏名・役職名・所属名・社名（氏名以外はある場合のみ）の要素からなります。以下、順に説明します。

件名

ビジネスパーソンは一度に多くのメールを受け取ることが多いため、簡潔で分かりやすい内容を心がけましょう。Urgent（緊急）だけを件名にすると、ウイルスメールと間違えられる恐れがあるため、その後にコロン（:）を付けて書く方がよいでしょう。

Urgent: overdue notice
(緊急: 滞納のお知らせ)

敬辞

先方の名前が分かっている場合は、敬称(Mr./Ms. など)を付けます(例 Dear Mr. Smith)。フルネームが John Smith の人に Mr. を付ける場合、Mr. John や Mr. John Smith とは書けません。Mr. Smith が正式です。親しい間柄の場合は、Dear John のように、Mr. や Ms. をつけずファーストネームに Dear をつけます。

相手の名前が判明しないときは、Dear Sir or Madam にします。相手が不特定多数の場合は、To whom it may concern (関係者各位)。社外にメールする際に使えるフォーマルな表現です。最後にコンマ(,)をつけるのがイギリス式で、コロン(:)はアメリカ式です。

本文: 用件

次のように、冒頭で用件を書くのが一般的です。

I am writing in order to ...
(...するためにメールを書いています)
I send this mail in order to ...
(...するためにメールを送っています)
I am writing with regard to ...
(...に関してメールを書いています)
I am writing in reference to ...
(...に関してメールを書いています)

in order to は、単に不定詞の to としても構いません。直後に動詞が付き、with regard to や in reference to の場合は前置詞で、直後に名詞が付き。

本文: 返信を依頼する

「急いで返事するよう頼んでいるのに、自分の英語が悪いのか、返事がもらえない」という声をよく耳にします。緊急度が伝わっていないことや、返事が必要だと伝わっていないことなどが原因だと思われます。下記のように、早急な返信を促しましょう。

I would appreciate your soonest/earliest reply.
(早急にお返事いただけると有り難く存じます)
Thank you for your prompt response.
(早急なお返事ありがとうございます)
I would appreciate it if you could give me a reply by ...
(...までにお返事をいただけますと有り難く存じます)

ASAP (as soon as possible の略) はフォーマルでないため、使わない方がよいでしょう。

本文: 相手からの質問を促す

メールの最後の方で、下記のような決まり文句を書くと印象が良くなります。

If you have any questions, please feel free to contact me.
(質問がございましたら、お気軽にご連絡ください)
If there are any questions, please do not hesitate to email me at any time.
(質問がございましたら、いつでもお気軽にメールをください)

結辞

ある程度以上フォーマルな結辞には、次のような種類があります。

Best regards, Sincerely, Yours sincerely,	Sincerely yours, Sincerest regards, Respectfully,
---	---

《英文 Eメールの具体例》

①件名
Subject: Appointment request

②敬辞
Dear Mr. Demura,

③本文
My name is Toshihiro Akimoto. I am a regional manager for Core Competence Supplies, Inc., a leading distributor of office furnishings.
用件
I am writing in order to introduce my company. We specialize in high-end, high-design office furniture. We have relationships with suppliers across Asia and Europe and are the exclusive distributor of several series of Italian-designed modular office furniture systems. After seeing your website, **I believe our products would be suitable for your business.**
I will be sending our latest catalog to you by airmail. **I would also be available to come to your office at your convenience** to show you samples of our products and discuss our preferential pricing plans. Please contact me **if you think our products could be of interest.**
Thank you very much for your attention, and I look forward to doing business with you in the future.
返信を依頼する
Please let me thank you in advance for your prompt response.
相手からの質問を促す
If you have any questions, please feel free to contact me.

④結辞
Yours sincerely,

⑤氏名、役職名、社名
Toshihiro Akimoto
Sales Manager
Core Competence Supplies, Inc.

● 重要なポイントを押さえておきましょう ●

I am writing in order to...
ここでは自己紹介した後に用件を書いています。
I believe our products would be suitable for your business.
「弊社の製品がお役に立てるか」というような意味です。この文と、次のキープフレーズと、その次のキープフレーズでは、仮定法を使うことにより、謙虚さが出ています。
I would also be available to come to your office at your convenience
「ご都合のよろしいときに伺えます」というような意味です。

if you think our products could be of interest
「弊社の製品を気に入ってくださったら」というような意味です。直前で interesting という単語を使っているため、of interest と言い換えています。
Thank you very much for your attention
メールを読んでもくれたことにお礼を述べます。
Please let me thank you in advance for your prompt response.
相手の早い返信に対し、あらかじめお礼を言ってしまうという英語的な表現です。

いかがでしたか? 次回も英文メールの書き方についてご紹介いたします。

PROFILE

スコット・シーリー (Scott Seeley)
コーネル大学(ニューヨーク)で修士号(心理学)と学士号(生物学)を取得。英語学校マネージャーを経て、株式会社アイベック講師ビジネスライティングトレーニングマネージャー兼採用担当マネージャー。日本語と英語のバイリンガル。多数の企業より指名を受け活躍中。



植草 良將 (Yoshimasa Uekusa)
東大文学部卒業。東大大学院人文社会学系研究科修士課程修了。専攻は言語学。英文 Eメールライティングなどの学習指導・教材開発を手がける。実用英語技能検定1級。趣味はヴェータとサンスクリット語。修士論文のテーマはインド・スリランカのタミル語。



世界基準のビジネス英語能力テスト

BULATS

The Business Language Testing Service

世界約47カ国1,172団体、
日本でもすでに350以上の企業・団体が採用

詳細は www.eiken.or.jp/bulats

お問い合わせ tel 03-3266-6366

mail stepbulats@eiken.or.jp

世界と繋がるために

Are you sure your message is getting through?

BULATS

Fast, reliable,
and global

Shu-katsu Counseling

就活の不安を解消しよう

ブンナビ編集長の就活相談ABC

文化放送キャリアパートナーズ 玉造 剛

いよいよ就職活動がスタートを切りました。学生のみなさんはいかがお過ごしでしょうか。準備万端整ってエントリーを行う人、企業研究・自己分析にいそしむ人、筆記試験対策を進める人などさまざまだと思います。もしもまだできていないことがあれば、これからの冬休みが最後のチャンス。1年後のクリスマスやお正月を楽しく過ごすためにも、今が頑張りどころです！

第7回

【今月の質問】

志望業界・志望企業が絞れなくて困っています。

企業選択のための価値・判断基準を形成

今年度の企業エントリー開始から約2週間が経過しました。みなさんは、どのくらいの企業にエントリーしましたか？ 少ない人で50社くらい、中には200～300社という人もいるかもしれません。おそらく今ごろは、エントリー企業から毎日のようにメールが届き、メールボックスがパンパンの状況かと思えます。大量のメールを追いかけきれずに、あたふたしている光景が目に見えます。

さて、「志望を絞れない」という今回の質問ですが、お気持ちは非常によく分かります。大手就職ナビの掲載企業は約8,000社。そこからエントリーする企業を選び、エントリーシートを提出する企業を選び、会社説明会に出席する企業を選ぶ。まさに就職活動は「選択」という作業の連続です。わずから、6種類のスマートフォンから1台だけを選ぶこと

はまったく訳が違います。しかも今年は、採用スケジュールが2カ月短縮されているということで、情報量が十分ではないという点も、就活中の皆さんの判断を難しくしている部分でしょう。

「選択」には正確な情報と基準が必要となります。もしも判断に迷われているとするのであれば、そもそもの情報が不足しているか、価値判断の基準が十分に形成されていないということでしょう。では、企業や仕事選びの価値・判断基準の形成に必要なことは何なのでしょう？

ごくごくシンプルに、

- ①業界・企業研究を徹底する。
- ②その企業と自分の価値観と照合してみる。

この2点に尽きます。その上で初めて、自分がその企業を志望すべきかどうかの基準、いわゆる「志望の軸」というものが見えてくるのです。逆に言えば、この作業を納得するま

で行わない限り、「迷い」からは抜け出すことができません。自分自身がその仕事にやりがいを持って取り組めるのか、望んだ生き方に近づけるのかどうかをとことん考えてみてください。

エントリー企業数は減らしてはいけない

一つ注意しておきたいのが、志望企業を「絞り込む」という考え方についてです。数多くのエントリー企業から、どう数を減らしていくかを考えがちですが、実は数は極力減らさないでください。どうということかという、数を減らすのではなく、優先順位を付けてほしいのです。

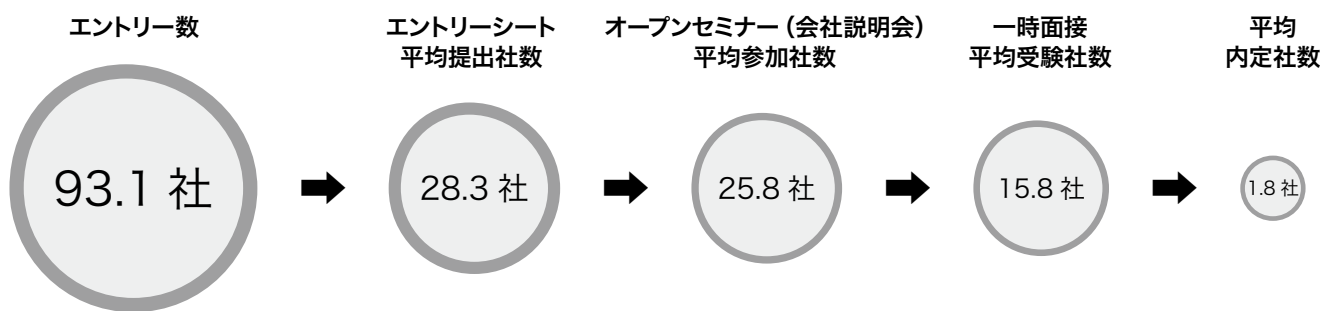
というのも、就職活動では本人の実力とは関係なく、その機会が失われていくという状況が往々にしてあります。例えば、会社説明会の予約がすべて満席になってしまったというだけで1社消滅です。同じように「2つの企業の試験日が重なってしまった」「志望している企業からのメール連絡を見落としてしまった」など、減らそうと思わなくても、本人の意図しない形で、エントリー企業は減っていくのです。ですので、今の段階から自ら数を減らしていくことはしないのです。とはいえ、エントリーシートの締め切りや会社説明会予約の時期は刻々と迫ってきますので、「どの会社を優先させるのか」の目安を早めに作っておく必要があります。

平均値でも半数が内定を獲得していない

昨年の先輩の平均値を手がかりに、どの程度の活動量が必要かをいま一度確認していきましょう（下図）。最初のエントリー数の平均が93.1社。エントリーシート提出社数が28.3社（文系：30.3社、理系：23.5社）。オープンセミナー（会社説明会）参加社数が25.8社（文系：29.0社、理系：18.5社）。一次面接の平均受験社数は15.8社（文系：17.2社、理系：12.8社）となっています。先輩たちは、文系で25～30社、理系で約20社程度の企業に絞り込んだこととなります。しかしながら、大手企業の春採用が落ち着く5月～6月での内定率は、ここ数年だいたい50～65%です。つまり、平均的な就職活動を行った場合でも、約半数の学生が内定をもらえないというのが現実なのです。ですので、望まない会社をむやみに受験する必要はありませんが、ある程度、「数の確保」を意識して就職活動を行うことがポイントです。自信のない方であれば、平均を上回る活動量が必要となります。

就職活動において最も良くないパターンは、情報の海におぼれてしまって自分を見失い、行き当たりばったりの活動になってしまうことです。それを避ける意味でも、志望企業を再び見直し、自身の価値観との照合を繰り返すことで、企業選びの価値・判断基準を確立する。これが第一です。第二は、活動量を常に意識し、自分のペースを崩さないこと。これを怠ると、最終的に手持ちの企業がゼロになってしまうことにもなりかねません。エントリー企業を順番に並べていき、力の限り上から受験していく。一見、遠回りのようにも見えますが、これが内定獲得への一番の近道なのです。これからは風邪が流行る季節になりますので、くれぐれも体調には気をつけて頑張ってください！

内定までの企業数推移（2012年卒）



PROFILE

玉造 剛
ブンナビ編集長。採用コンサルタントとして、採用計画立案から面接官のトレーニングまで、数多くの企業の新卒採用にもかかわる。
ブンナビ
<http://bunnabi.jp/>

ジャパントイムズの本

最新号



The Japan Times NEWS DIGEST

CD1枚付き
ジャパントイムズ編
定価1,050円(税込)

Vol. 33 2011.11

●巻頭特集

スティーブ・ジョブズ、アップルCEOを辞す

その他の収録記事

- 野田首相迎え、オバマが基地問題で行動促す
- 放射能汚染土壌は8都県に など18本

(予約購読) <https://club.japantimes.co.jp/subscriptions/new/nd/>

The Japan Times NEWS DIGEST
ニュース英語キーワード
2011
ジャパントイムズ編
定価1,260円(税込)
今年メディアで伝えられたニュースのテーマごとに重要語句をピックアップ。例文・イラストなどを交えて丁寧に解説。練習問題付き。

University's Challenge

国際交流に取り組む大学

海外で幅広く活躍できる
理系の人材を育成

東京理科大学

理系の学生は英語に対して苦手意識を持っていることが多いというが、グローバル化が進む今、理系の学生こそ、英語を駆使して日本の科学技術を世界に発信していく必要があるのではないだろうか。東京理科大学の古川佑子国際化推進センター長に、同大学の国際化の取り組みについて伺った。

海外で活躍できる人材を育成

「日本の産業界は近年、国際競争の激化により事業活動のグローバル化を進めています。そのため、これまでのように大手企業や一部の業種だけでなく、技術系を含めさまざまな分野で国際的に活動できる人材が求められるようになってきました。私たちは、そういった時代のニーズに応えられる学生を社会に出すことを大きな目標としています」と、東京理科大学国際化推進センターの古川佑子センター長。



長年、国際交流のプロジェクトを推進している古川佑子国際化推進センター長

東京理科大学では、学生や教職員の国際的活動の支援、国際化に向けた新しい事業の推進をミッションとして、2008年に「国際化推進センター」を設置。英語プログラムの導入、海外留学の促進、留学生の増員など、さまざまなプロジェクトを実施してきた。

「理工系の学生は、アメリカやヨーロッパのみならず、アジアやアフリカ、中東など、世界中のさまざまな地域で活動することが可能です。言語のみならず異文化への理解も備え、幅広い視野を持って活躍できる学生を育てていきたいと考えています」

日本の理系の大学では一般に男子学生数が多いが、海外では研究者として活躍している女性も多い。同大では、「科学のマドンナプロジェクト」として女子中高生の理系進路選択を支援している。講演会や学生との交流、実験体験などを行い、女子中高生が理系の勉強に触れ、その楽しさを理解するための機会を提供しているそうだ。

理系こそが国際化しやすい

英語に関する取り組みとしては、現

在、ESL (English as the Second Language) をベースにした英語プログラムの導入、英語で学位を取得することができる国際大学院コースの設置などを進めているが、古川センター長は、「理系は語学が弱いと言われていますが、本来、理系こそ英語による国際化を実践しやすいはず」と言う。

「文系は言葉で勝負しなければならないところがありますが、理系では英語は『ツール』にすぎません。共通の自然科学の知識の上に立って、実験や理論など客観的な話をすることができればいいのですから、互いにコミュニケーションが取りやすいはず」

しかし、日本人の技術者は英語に対して苦手意識を持っていることが多く、そのため国際社会においては損をしているのではないかと、古川センター長は指摘する。

「日本は本来、世界的に見ても優れた技術力を備えています。ですから、日本の技術者は、自分の考えをまとめ、それを海外で広く発表できる力があれば、国際的にもっと評価されると思うのです。コミュニケーション力が不足していることで、世界にその実力を示し切れていないのではないのでしょうか」

このように日本の技術者のコミュニケーション力不足を指摘するが、海外で自分の考えを発表できるようになるだけの英語力を養うには、現在の入試や就職対策の英語試験の勉強をしているだけでは、難しいのではないかと言う。

「大学入試や英語能力テストで点数を上げるための勉強をしても、英語で論文を書いたり、学会で発表を行ったりするような力は身につけません。私は、まずはアカデミックな語学力をじっくりと身につける必要があると思います。そのため試験としては、英語力を証明するために海外の大学で採用されているIELTSなどを目標とするのがよいのではないかと思います」

東京理科大学では、「サマープログラム」としてアメリカのオレゴン、カリフォルニア、イギリスのマンチェスター大学への短期語学研修を実施している。このうちマンチェスター大学では、実力を測るためのテストとしてIELTSを採用。約1カ月のコース修了後に、渡航前と比べ、どれだけ実力が伸びているかを把握しているそうだ。



外堀通りから神楽坂の一部校舎を眺めたもの。付近には画面に入りきれないほどの校舎が点在し、この辺りでは圧倒的な存在感がある

留学プログラムとしてはこのほか、カリフォルニア大学デイビス校への1年間留学プログラム、1カ月～1年の協定校への派遣などを実施している。また、大学院修士課程に在籍しながら一定期間海外の大学で学ぶことにより双方の大学の修士号を取得することができる、「ダブルマスターディグリープログラム」を進めている。

例としては、カリフォルニア大学デイビス校と提携、物理学または応用物理学専攻の大学院生は、2年間の大学院生活のうちの3学期間留学することで、2つの大学の修士号を得ることができる。さらに、インドネシアのバンドン工科大学は、経営工学専攻の大学院生を対象とし、インドネシアで約1年間学びつつ、英語で授業を受けるため、英語で考え、英語で発表を行う良い機会となる。それだけではなく、アジアの事情に詳しいということは、現在就職に当たって非常に有利な要素となるそうだ。

「これからは、日本の学生もどんどんアジアに出ていくべきだと思います。私たちも、外国人教員の数を増やしていますが、英語のネイティブスピーカーだけでなく、アジアの人材も採用していきたいと考えています」

東京理科大では1年に約200人の外国人学生を受け入れているが、中国、マレーシアなどのアジアからの留学生も多いそうだ。

チャレンジ精神や柔軟性も大切

古川センター長自身は、以前は独立行政法人日本学術振興会に所属し、国際交流、科学技術交流に関する事業を長年手がけてきた。2010年(平成22年)5月に東京理科大学国際化推進センター長に就任している。

「世界で活躍する人材になるためには、異なる文化や価値観への関心を持つとともに、日本の文化や歴史、哲学などの学習を通じて、物事を考察する力を持つことが求められています。理工系の専門知識を習得すると同時に、一般教養や社会生活に関する幅広い知識や基礎的思考力を身に付けてください。また、既成概念にとらわれず、チャレンジ精神を持ち続ける姿勢、多様な文化・社会的背景を持つ同僚・顧客・取引先とやりとりできるコミュニケーション能力、海外との文化・価値観の違いに興味・関心を持ち対応することができる柔軟性なども、大切にしてほしいですね」



毎年協定校から迎えている外国人講師による講義の様子。授業はすべて英語で行われている

東京理科大学

1881年(明治14年)、東京大学の卒業生である青年理学士らが、「理学の普及」を目指し「東京物理学講習所」を創設。現在「自然・人間・社会とこれらの調和的発展のための科学と技術の創造」という教育研究理念を持ち、豊かな人間性と正しい倫理観を備え、広い視野で人類の未来を考えることのできる科学技術者の育成を目指している。東京・神楽坂ほか全国3カ所にキャンパスがある。なお、2013年(平成25年)4月、東京都葛飾区に葛飾キャンパスを開設する。

IELTS

2012年 IELTS 試験日程

ブリティッシュ・カウンシルに聞く

IELTS テストのコツ

by Philip Patrick (フィリップ・パトリック)

IELTS のテストについて4回に渡って紹介していきたいと思います。今回は、スピーキングテストを受ける際、少しでも緊張感を抑えて自分の実力を発揮できるようにするための方法をいくつかご紹介しましょう。

Part 1

Part 1 の質問は、日常生活に関する非常に簡単な質問です。IELTS のスピーキングテストの中でも最も簡単なパートなので、Part 2 と Part 3 へ向けて追い風となるように確実に回答していきましょう。ここでのキーポイント

は、より詳細に回答することです。ごく簡単に答えられてしまう質問もいくつかあるかもしれませんが、常に根拠や例などを示し、可能であれば、個人的な経験から感想なども述べるように意識しましょう。

Is gardening popular in your country?
あなたの国で、ガーデニングは盛んですか?

Not particularly, most people live in quite small houses or apartments so very few people have gardens. Actually my parents do have a garden and when I was a child I used to help my father to plant vegetables. I haven't done any gardening recently, though.

特別にそういうわけではありません。多くの人は小さな家やマンションに住んでいますので、ほとんどの人は庭を持っていません。実際に私の場合は、両親が庭を持っていました。なので、子どもの頃は父が野菜を植えるのを手伝ったものです。しかし、最近はまったくやっていません。

簡単な質問ですが、受験者が語彙力と文法力を駆使して、答えをうまく発展させていることに注目してください。上記のような質問

には一言で回答することもできますが、より長く自然な回答をすることにより、試験官により良い印象を与えることができます。

Part 2

Part 2 では、1～2分与えられ、与えられたテーマについて話すことになります。受験者の中には、これだけの時間を一人で話さなくてはいけないことにおじけづく人もいるかもしれません。しかし、しっかりした作戦といくつかのコツがあれば、決して難しいものではないのです。

下記の例文で考えてみましょう。

Talk about a TV programme you particularly enjoyed.

あなたが特に面白かったと思ったテレビ番組について話さない。

まず頭に置いていただきたいのは、1つのテーマの回答内容は3つのパートに分けられるということです。

この質問を3つに分けてみます。

・どんな番組か

・いつ、どのチャンネルで見たか
・どのように面白かったのか

2分間を三等分すれば40秒になりますが、「これから私が特に面白かったと思ったテレビ番組について話します」などの冒頭コメントや、「以上が、その番組を面白かった理由です。今後も放映されることがあれば、また見たいと思います」などの締めめのコメントを入れることを考えれば、3つの各パートに割ける時間はせいぜい30秒くらいです。ですので、それぞれ30秒ずつ説明をする程度と考えればいいのです。または2つ、3つのセンテンスで説明するだけなのだと考えれば、恐れることはありません。

テーマが出された直後に与えられる1分間の準備時間では、キーワードを書き出したり、

絵を描いたりするなど、自分が話す際に役立つことは何でも書いてみましょう。内容を

きるだけ詳しく伝えるために、これから話すことをイメージする時間としても使えます。

It was a documentary programme made by the BBC. It was in 12 parts and it was about animals. It was called "The Blue Planet" and lots of people watched it. I used to watch it with my parents. The presenter was David Attenborough, who is famous ...

面白かったのはBBCのドキュメンタリー番組で、全12回の動物番組です。「The Blue Planet」というタイトルで、当時は私だけでなく多くの人が見ていました。私はいつも両親と見ていました。司会者はDavid Attenboroughで、彼は…

Part 3

Part 3 では、Part 2 であなたが話した内容について、いろいろと質問されます。普段あまり考える機会もない真面目な話題についてその場で意見を求められるので、このパートが一番難しいと考える人もいます。まずは、新聞や雑誌、ウェブで得られる情報や討論記事などありふれたものでよいので、それらに目を通す習慣をつけましょう。IELTS のテストは、健康や仕事、教育、ライフスタイル、社会といった、対策の立てやすい話題が多く取り上げられます。こうした話題に触れる習慣をつけられれば、テストでも使える知識や視点を見つけることができるでしょう。もちろんスピーキングだけでなく、ライティングのテストなどにも有効です。

『Time』や『Newsweek』などの雑誌や、日本の英字新聞を読むのもいいでしょう。しかし、もう少し理解しやすいほうがいいということであれば、BBC Learning English*1 というサイトがおすすめです。過去10年間のニュースが動画とともに簡単に紹介されており、各ニュースにはキーワードと文章が載っています。ニュース音声やテキストはダウンロードできるので、携帯音楽プレイヤーで持ち歩くこともできます。語彙力を鍛え、Part 3 で取り上げられそうな話題に備えるためにもかなり使える方法です。

Who prefers shopping more, men or women?

男性と女性ではより買い物好きなのはどちらでしょうか

Well, I'm not sure if this is true for everyone but in my family ...

一般的にどうかは分かりませんが、私の家族のケースで言うと…

回答のカギは話し続けることです。スピーキングテストでは、正しい答えはありません。ただし、個人的な経験に裏付けられた回答をする必要があります。

最後にもう一つ、ちょっとしたコツを紹介しましょう。テスト開始後、母国語から英語

スピーキングテストのあらゆるパートにおいて、特別な知識が必要でないことはお分かりいただけたかと思います。しかし、それでもストレスを感じる場合もあると思いますので、普段からテストに出やすい話題をしておくことは役に立ちますし、自信にもつながります。また、仮にあなたがあるテーマについて強い意見を持っていないとしても、どこかで読んだ意見を引用することはまったく問題ありません。

I'm really not sure but I know that some people think...

私はよく分かりませんが、…と考える人もいます。

I have read that ...

私は…を読んだのですが

Apparently ...

どうやら…

といった表現を使ってみましょう。

先ほどのBBC Learning Englishでは「Have Your Say」*2 というページもあります。これは、さまざまな話題について、世界中の視聴者からの意見を紹介しているページです。時事問題などの一般的な意見をつかむのには最適です。

また、Part 3 では、自分の経験に基づいた回答も有効です。話題に合った自分の経験を語るのであれば、回答も難しくはないのではないのでしょうか。

に頭を急に切り替えられない人もいます。これを防ぐためには、テスト当日に簡単な英語の会話をすることです。友だちと電話したり、ほかの受験者と待合室で話してみよう。こうすることで、緊張を和らげ、よりスムーズに英語脳へ転換することができます。

*1 <http://www.bbc.co.uk/worldservice/learningenglish/language/wordsinthetext/>
*2 <http://www.bbc.co.uk/blogs/worldhaveyoursay/>



Writing Task
— You have just
— Write a letter
• intro

世界が認める人材へ、
世界が認めるIELTSで

The test that opens doors around the world

IELTS™

- IELTS (アイエルツ・International English Language Testing System) は英語圏への留学や、移住を志す人のための英語運用能力試験
- 信頼性、公平性の高さからイギリス、オーストラリア、アメリカ、カナダ等の135の国と地域・6000以上の大学・政府機関・多国籍企業で採用、全世界で年間150万人が受験
- 日本では、札幌、仙台、東京、横浜、金沢、名古屋、京都、大阪、神戸、岡山、広島、福岡で開催
日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルの共同運営により利便性が向上
- ペーパーベースで筆記は記述中心、スピーキング試験はネイティブスピーカーの試験官との1対1の面接形式
- 生きた英語を学び取れる、実際の場面に即した出題形式
- ブリティッシュ・カウンシルではIELTS試験対策コースを東京・横浜で開講 www.britishcouncil.or.jp

お問い合わせ・受験申し込みは(財)日本英語検定協会 IELTS事務所まで www.eiken.or.jp/ielts

BRITISH COUNCIL

財団法人 日本英語検定協会

(財)日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルは、日本でのIELTSを共同運営しています。

This month's selections from The Japan Times

'Nadeshiko Japan' chosen as key phrase of the year

Minoru Matsutani
STAFF WRITER

"Nadeshiko Japan," the nickname of the national women's soccer team, has been awarded the prize for being the No. 1 word or phrase of the year, according to a panel of U-can Inc., an education and career support company, that chooses 10 words or phrases every year for the U-can Shingo Ryukogo Taisho prizes.

Half of this year's top 10 are related to the March 11 triple-disaster.

The soccer team became a national sensation when it stunningly triumphed in the Women's World Cup in Germany in July.

The disaster-related phrases that generated the most buzz are "kizuna" (human bonds), "kitaku nanmin" (people who can't get home due to transportation disruptions after a disaster), "kodama deshou-

ka" (is that just an echo?), "3.11" and "fuhyohigai" (harm caused by unfounded rumors).

"Kizuna" came in for repeated use by people and the media to emphasize the importance of human sympathy and relationships in helping survivors of the March 11 disaster.

"Kodama deshouka" is a phrase from a poem by poet Misuzu Kaneko that was used in a public service commercial by the Advertising Council of Japan. The ad was aired numerous times after the disaster to say that people respond with kindness when treated kindly by others repeatedly.

The selection committee didn't rank the nine phrases after "Nadeshiko Japan," which received massive media coverage this year.

Nadeshiko means a flower called pink in English, unique to Japan. The word is also often used for beau-



Abuzz: Eiji Ueda (left), chairman of the women's soccer committee of the Japan Football Association, and comedian Tanoshingo show off plaques for phrases they created that became widespread this year at a ceremony in Tokyo on Dec. 1.

KYODO

tiful and strong Japanese women.

Other words making the top list included "sumaho," a Japanese abbreviation of smartphone and "dojo naikaku" (loach Cabinet), a nickname for the Cabinet of Prime Minister Yoshihiko Noda who compared

himself to a loach.

"Rabu chunyu" (love injection) is a nonsense phrase used by comedian Tanoshingo, who utters this when he makes his signature gesture of forming a heart shape with his fingers.

Bhutan royals' trip masks rights issues

Minoru Matsutani
STAFF WRITER

The recent visit by Bhutan's king and queen helped raise the country's profile in Japan and even spurred interest in travel to the country, but few Japanese seem to be aware that Bhutan, often portrayed as an idyllic Himalayan getaway, has forced more than 70,000 Nepalese to leave the country as refugees, many of them stripped of their citizenship.

The Nov. 15 to 20 visit by King Jigme Khesar Namgyel Wangchuck and Queen Jetsun Pema — which included meetings with the Imperial Family, Prime Minister Yoshihiko Noda and schoolchildren in disaster-hit Fukushima Prefecture — received widespread media coverage, and their faces regularly appeared

on television and in newspapers.

Following their visit, GNH Travel and Services Co. saw inquiries about tours to Bhutan quadruple and the number of hits on its website jump tenfold, company director Masatoshi Honma said.

Kaze-Travel Co., which sells travel packages to destinations off the beaten track also received a spike in inquiries about Bhutan after the young royal couple's visit.

Even the country's biggest travel agencies, including JTB Corp., reported a sharp rise in customers asking about tours to the small nation — population 700,000 — sandwiched between China and India.

But the interest has yet to translate into actual travel bookings to the remote country, the agencies said, blaming the lack of direct

flights from Japan that makes traveling to Bhutan a lengthy and expensive proposition.

According to the websites of Kaze-Travel and JTB Grand Tours and Services Inc., a package tour to Bhutan costs between ¥300,000 and ¥700,000 for six to 11 days. Travelers usually fly from Tokyo to Bangkok aboard a Thai Airways flight, and then from Bangkok to the town of Paro in Bhutan on Drukair, Bhutan's national carrier.

One of the issues that received a lot of media coverage during their trip was Bhutan's Gross National Happiness (GNH) index to measure progress, rather than the standard gross domestic product yardstick normally used for gauging economic growth and thus national prosperity. The results of a local poll in which 97 percent of Bhutanese declared themselves happy with their lives was also widely reported.



Royal meeting: King Jigme Khesar Namgyel Wangchuck and Queen Jetsun Pema of Bhutan meet Crown Prince Naruhito in Tokyo.

KYODO

But few Japanese appear to realize that the sky-high level of contentment indicated by the poll came only after Bhutan had kicked out tens of thousands of its citizens of Nepalese descent.

Campus Information

東大、来秋から英語のみの学部コースを新設

東京大学は、2012年10月から教養学部にて英語だけで授業を行うコースを新設する。PEAK (Programs in English at Komaba) と名付けられたこのプログラムでは、1・2年次に一般教養を学び、それ以降は今回新たに準備された2つのコースのいずれかに進む。コースは、「国際日本研究コース」と「国際環境学コース」がある。「国際日本研究コース」では

近代日本を中心に、東アジアの過去、現在、未来を広い視点から学び、グローバル社会にふさわしい批判的思考能力と教養を身につける。「国際環境学コース」では、物質循環のメカニズムや生態系の仕組み、環境評価の方法などに関する科学的知識を養った上で、歴史的背景や国際関係も踏まえて、政策の提言・立案ができる能力を開発する。

PEAK 設立の背景には、世界中の優秀な学生に東大を進学先の選択肢として検討してもらえるよう環境を整え、国際間

における大学競争において攻めに転じる狙いがある。12月2日に駒場キャンパスで開かれたシンポジウムで濱田純一総長は「2020年までに海外からの学生比率を12%まで上げる」と述べた。

東京大学では今まで、大学院では英語で授業を受け、修士号と博士号を取得することが可能だった。ただ、学部では「東大レベル」の教育水準を維持したまま英語による教育ができるのかという懸念もあり、実現には至らなかった。PEAK 設立に当たっては、大学内の教員はもとよ

り、世界の主要大学からも客員教授を招き、人材を確保する。「日本研究」と「環境学」というコース設定に関しては、英語で教育することを先に置くのではなく、日本の東京大学でしか学べないことを英語コース化するという発想にこだわった結果、決まった。

選考は、書類審査と面接のみで判定されるいわゆるAO入試という形式だ。学力証明にはSATやACTなどが、英語力証明にはIELTSなどが採用されている。帰国子女など日本人の応募も可能だ。